

みんなが
つながる

地域学校協働活動便り

NO.1
R4. 8. 8

青森県教育庁生涯学習課地域連携推進グループ

地域学校協働活動コーディネーターアドバイザー 工藤 知久子
Tel 017-734-9890 E-mail: chikuko_kudo@mx.pref.aomori.jp

皆さま、こんにちは。この度、地域学校協働活動の推進に向けて、県事業や市町村・学校の取組事例などを紹介する広報紙をお届けすることになりました、県教育庁生涯学習課地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーをしております工藤です。

私は、我が家の子ども達がお世話になった青森市立浦町小学校・浦町中学校で学校支援コーディネーターを10年間務め、浦町中学校区コミュニティスクール・ディレクターとして4年目になります。他にも、社会福祉活動や防災教育など、学校と地域と子ども達をつなぐ活動を楽しませて頂いています。

さて、皆さまの市町村での地域学校協働活動はいかがでしょう。新型コロナウィルス感染症拡大が進む中、先日ある校長先生が「もう、行事は止められない。3年生は中学校の思い出がほとんどない。そんな最後の中学校生活を子ども達には送らせたくない」と、様々工夫しながら1学期を終えたお話をされていました。

また、県内市町村や学校を訪問した際には、教育委員会担当者の熱意、地域の方々のご協力のありがたさ、推進員に対する学校と地域の信頼の厚さなど、これまでの地域学校協働活動のご苦勞を感じながらも、うれしいお話をたくさん伺うことができました。

今後、紙面にて教育委員会や学校の取組、推進員の活動、地域の声などをご紹介いたします。これからの皆さまの活動に役立て頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



令和4年度 地域との連携を担う教職員研修 開催

中南地区

日時：令和4年7月4日(月)
場所：弘前市中央公民館相馬館長慶閣
参加者数：会場 59名
オンライン 12名
講師：福島県本宮まゆみ小学校前校長
安齋宏之氏

今年度最初の研修会は、文科省CSマイスターの安齋氏を講師にお招きし、社会に関われた教育課程の実現に向けた取り組みについて講義して頂きました。演習(模擬熟議)では普段話す機会がない他校の先生や公民館の方と楽しく演習ができ、参加者は話し合うことの楽しさや連携の大切さを実感していました。



下北地区

日時：令和4年7月5日(火)
場所：むつ来さまい館
参加者数：会場 24名
オンライン 3名
講師：福島県本宮まゆみ小学校前校長
安齋宏之氏

前日に引き続き、合意形成がいかに大切かなど、経験に裏付けられた安齋氏の講義内容に多くの参加者が共感していました。模擬熟議では小中高の先生方が地域の特色を生かした教育課程について熱く話し合いました。また、下北地区プラットフォーム等の活動紹介「ゆめここパネル展」が同じフロアで開催され参加者も足を運んでいました。



三八地区

日時：令和4年7月7日(木)
場所：南部町総合保健福祉センターゆとりあ
参加者数：会場 50名
オンライン 23名
講師：ゆめ☆まなびネット代表
大谷裕美子氏

大阪府からお招きした文科省CSマイスターの大谷氏は、長年にわたり学校と地域と家庭を繋ぐコーディネーターとして活動されています。講義では軽妙なお話で参加者を和ませ、学校と地域をつなぐ大切さや、これまでの取組を紹介されました。模擬熟議では参加者は情報共有や地域連携の大切さを大いに学びました。

